

 **TAJIMA**

LR
series **ROOF**
高品質屋根下葺材

ニューライナルーフイング



防水性、施工性そして耐久性。

それぞれのパフォーマンスが屋根下葺材の最
ニューライナールーフイング、30年の耐用年数。

屋根、勾配屋根は日本瓦、住宅用化粧スレート、金属板など、数多くの仕上材で葺かれています。
しかし、これらの仕上材だけで完全な防水機能を得ることは不可能です。

その強化手段として併用され、雨漏り防止の決め手といわれてきたのが、屋根下葺材です。
ニューライナールーフイングは屋根下葺材のトップブランド。

防水性、施工性、耐久性など、さまざまなパフォーマンスで、実績を積み上げてきました。
ニューライナールーフイング、耐用年数30年。

トップの自信です。

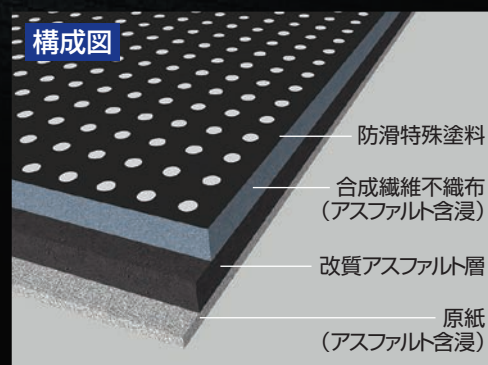
強ブランドを作り上げた。

ニューライナールーフイングの材質

3層構造の信頼性

- 合成繊維不織布基材にアスファルトを
含浸
- 防水工事中用改質アスファルトを使用
- 吸、放湿効果の高い裏面基材

ニューライナールーフイングの構成



ニューライナールーフイングの性能

- 表面被覆材として合成繊維不織布基材と
高品質のアスファルトを使用。
- 中核の改質アスファルトは、釘穴シーリン
グ性に優れている。また、感温比が小さく、
高温時、低温時の温度変化の影響をうけ
にくい。
- 冬期低温時においても柔軟性があり、入
隅直角部でも折れ切れがしにくい。
- 軽量なので高所勾配面での作業時取り扱
いが容易。

屋根への信頼を確かなもの ライナールーフイングシリ



ニューライナールーフイング

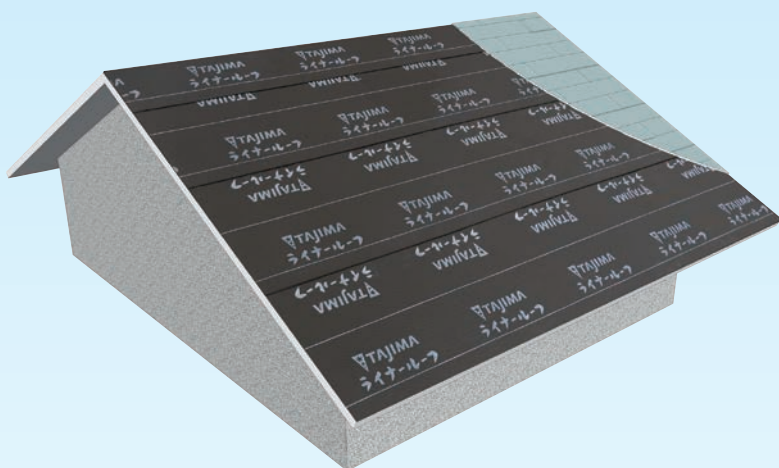
改質アスファルトの本領を発揮した最高級品

改質
アスファルト

合成繊維
不織布

防 滑

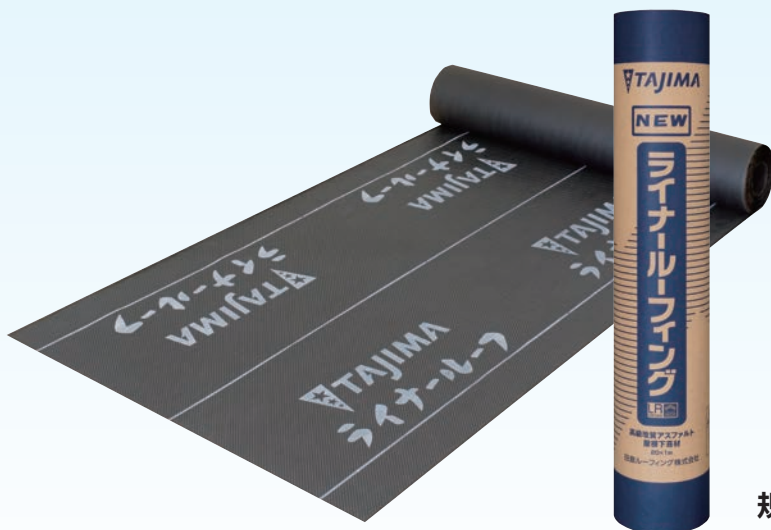
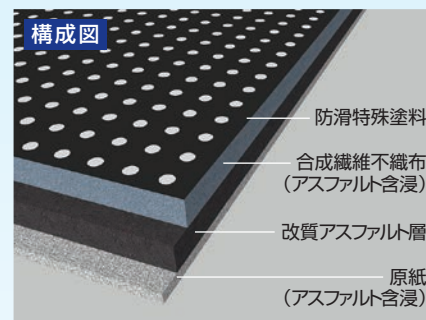
ステーブル
留め



改質アスファルトルーフィングの先駆けとなった、防水性・耐久性共に最高級の品質を誇る下葺材です。

改質アスファルト層を不織布と原紙で挟み込むことで、軽量で、改質アスファルト本来の性能を十二分に発揮します。表面に防滑特殊塗料を使用しているため、防滑性に優れています。

構成図



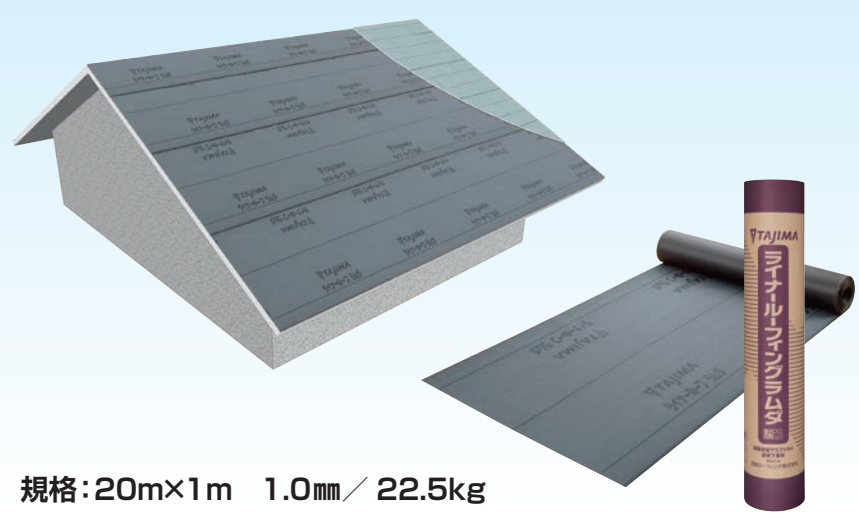
規格：20m×1m 0.8mm(ドット含まず) / 17kg

にする、 ーズ。



LR series ROOF ライナールーフィング ラムダ

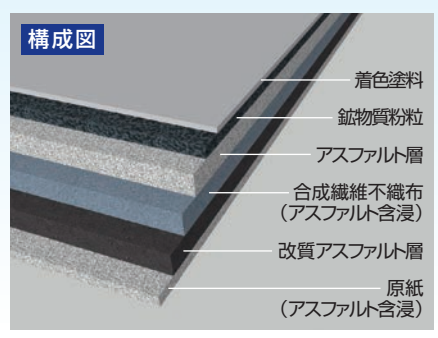
ライナールーフィングの鉱物質粉粒仕上げ



規格: 20m×1m 1.0mm / 22.5kg

- 改質 アスファルト
- 合成繊維 不織布
- 防 滑
- ステーブル 留め

ニューライナールーフィングの表面を鉱物質粉粒仕上げにしました。



LR series ROOF ライナールーフィング 500

防水の信頼性をさらに高める増張材

- 改質 アスファルト
- 合成繊維 不織布
- ステーブル 留め

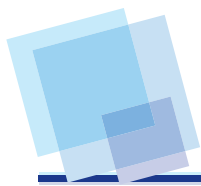


谷などの雨水が集中する部分や、立上りなど下葦材が折れ切れしやすい部分など、雨仕舞上の弱点となり易い場所に増張材として使用します。

強度・柔軟性・耐久性に優れた、増張専用ルーフィングです。



規格: 20m×0.5m 0.8mm / 8kg



防水性の評価が 屋根下葺材の決め手となる。

雨水を釘穴から浸入させない。

外気温の温度差や時間の経過による膨張、収縮を許さない。

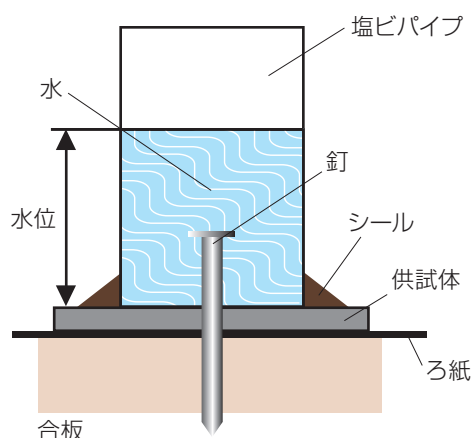
これを可能にしたのがニューライナールーフイングです。



釘穴シーリング性



静水圧法試験



下葦材の重要な特性は釘穴シーリング性です。屋根工事では、屋根材や瓦棧の固定などに釘を用いるため、数多くの釘が下葦材を貫通します。下葦材は、釘穴からの雨水の浸入を防ぐために使用されます。

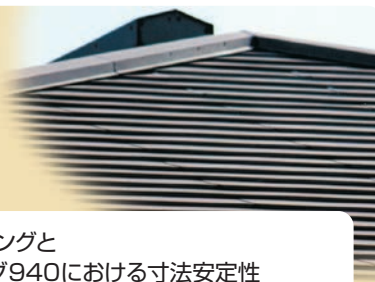
ニューライナールーフingは釘穴シーリング性を高めるために、高品質の改質アスファルトを用いています。

ニューライナールーフingとアスファルトーフing940における釘穴シーリング性

	水頭高	ニューライナールーフing	アスファルトーフing940
		漏水個数/ 試験体数	0 / 10
	30	0 / 10	3 / 10

※シートに釘を貫通させた部分に水頭30mm/150mmの水圧をかけた後の漏水個数
●試験体 10個 ●試験温度 20℃ ●放置時間 24時間

寸法安定性

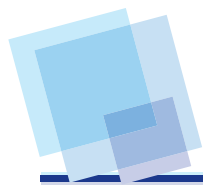


下葦材は屋根に用いられるため、外気温の温度差や時間の経過による膨張・収縮が少ないことが重要になります。伸縮量が多いと釘やステープルの穴が拡張することもあり、防水性能の低下を招く恐れがあります。ニューライナールーフingは高品質の合成繊維不織布を用いているため、寸法変化が小さくなっています。

ニューライナールーフingとアスファルトーフing940における寸法安定性

		ニューライナールーフing	アスファルトーフing940
伸縮量 (mm)	※長手	-1.5	-1.1
	幅	+1.4	+3.3

※JIS A 6022 ストレッチアスファルトーフingフェルトに準じる。



ニューライナールーフイングの施工性

多彩な施工シーンで
ゆるぎない信頼性を実現した。

冬期、夏期の施工の際、
折り曲げたとき破断する。

風で破れる。

これを解決したのがニューライナールーフイングです。

★
★
★
TAJIMA

ニューライナールーフイング

機械的強度

引張性能と引裂強度は、下葺材の基本的な性能です。屋根工事では、下葺材の上で作業するため、十分な強度と伸び率がないと釘やステープルの穴が拡張することもあります。ニューライナールーフイングは高い強度を有しています。

ニューライナールーフイングと
アスファルトルーフィング940との性能比較

			ニューライナールーフイング	アスファルトルーフィング940
引張強さ	最大引張荷重 (N/cm)	長手方向	82	93
		幅方向	45	53
伸び率 (%)		長手方向	23	2
		幅方向	34	4
引裂強さ (N)		長手方向	18	4
		幅方向	27	6

温度変化による安定性

屋根工事は、冬期も夏期も行われるため、下葺材は低温、高温での安定性も求められます。

ニューライナールーフイングは、高品質の改質アスファルトと合成繊維不織布を用いているため、安定した品質を保ちます。

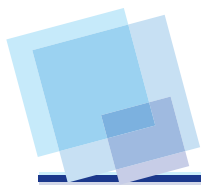
改質アスファルトと
ブローンアスファルトの比較

	ニューライナールーフイング 改質アスファルト	ブローンアスファルト
軟化点(°C)	106	115
針入度(25°C)	44	14
高温ダレ長さ(mm)	1	(流下)

ニューライナールーフイングと
アスファルトルーフィング940における低温可撓性

	ニューライナールーフイング	アスファルトルーフィング940
低温可撓性 5mmφ 180°/2秒	-10°C以上で 破断しない	+10°C以上で 破断しない

●試験体 10個 ●温度養生時間 24時間



ニューライナールーフイングの**耐久性**

一枚のルーフィングに凝縮された
耐久のためのテクノロジー。

雨が降る。雪が舞う。暑い。寒い。

過酷な条件下におかれる屋根下葺材。

その中で、性能を変えず、長持ちする。

これを実現したのがニューライナールーフイングです。



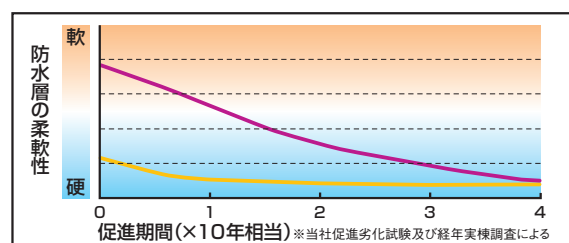
耐久性はアスファルトルーフィングの3倍

アスファルトルーフィング940の防水性能を担っているのは、アスファルトです。アスファルトは経年劣化すると当初の柔軟性を失い、次第に防水性能が衰えていきます。一方、ニューライナールーフィングに用いられている改質アスファルトは、アスファルトに比べ2～3倍の柔軟性と耐久性を持っています。

経年劣化については、実棟から採取したサンプルによる試験と、試験室での促進劣化させたサンプルによる試験によって評価

防水性能の経年変化

■ ニューライナールーフィング
■ アスファルトルーフィング940



しています。試験結果から30年の耐久性があることが確認されています。

改質アスファルトとは？

改質アスファルトとは、高温でダレ易く、低温で脆くなるアスファルトの短所を改良したものです。アスファルトの改質には、一般的に高分子材料(合成ゴム、合成樹脂)を用いますが、その他溶解用助剤、無機質混合物などを併用することがあります。

一般に改質材を多く含めば効果が高いと考えがちですが、改質材の種類や配合方法によっても性能が大きく変わります。ニューライナールーフィングで使用している高品質の改質アスファルトとは、アスファルトと改質材が均一に分散され、分離しにく

いものを指します。均一に分散され分離しにくいものは安定性が高くなり、耐久性が高くなります。



田島ルーフィング株式会社

<https://www.tajima.jp>

東京	〒101-8575	千代田区岩本町 3-11-13	TEL 03-5821-7713
大阪	〒550-0003	大阪市西区京町堀 1-10-5	TEL 06-6443-7450
札幌	〒060-0042	札幌市中央区大通西 6-2-6	TEL 011-221-4014
仙台	〒980-0021	仙台市青葉区中央 1-6-35	TEL 022-261-3628